



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月1日

上場取引所 東 大

上場会社名 日立造船株式会社

コード番号 7004 URL <http://www.hitachizosen.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役会長兼社長

(氏名) 古川 実

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 中村敏規

TEL 06-6569-0022

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	125,267	2.9	1,620	△65.7	1,590	△76.0	1,631	△70.9
23年3月期第2四半期	121,788	△1.3	4,719	△15.4	6,618	△7.3	5,600	△21.0

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 2,020百万円 (△60.9%) 23年3月期第2四半期 5,169百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	2.05	1.90
23年3月期第2四半期	7.05	5.92

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	342,211	102,465	25.6
23年3月期	380,248	101,968	22.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 87,461百万円 23年3月期 87,131百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	7.9	14,000	4.8	13,000	8.2	10,000	3.4	12.60

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	796,073,282 株	23年3月期	796,073,282 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,213,761 株	23年3月期	2,195,156 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	793,867,866 株	23年3月期2Q	793,946,738 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法)

当社は、平成23年11月2日に証券アナリスト向け決算説明会を開催する予定であり、この説明会での配布資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) 重要な後発事象 .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 平成24年3月期 第2四半期 連結業績補足資料 .....	9
(2) 平成24年3月期 連結業績見通し補足資料 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、東日本大震災からの復興が本格化しつつある一方で、EU諸国及び米国での長期にわたる金融不安、また為替の円高基調の継続、さらには中国やインドにおける金融引き締めの影響等、依然として先行き不透明な情勢が続いています。

こうした中で、当社グループは、平成23年度からスタートした3か年の中期経営計画「Hitz Vision」のもと、社会的存在感のある高収益企業への進化を目指して、事業と経営管理のイノベーションの観点から、伸長分野への経営資源の重点投入と事業伸長力の強化、収益力の向上、財務体質の強化、新事業・新分野の開発といった重点施策を鋭意推進しております。

以上のような取り組みを進める中で、当第2四半期連結累計期間の受注高は、インフラ部門等で減少したものの、環境部門等で増加したことから、前年同四半期より31,256百万円増加の151,557百万円となりました。売上高は、プロセス機器部門等で減少したものの、環境部門等で増加したことから、全体としては、前年同四半期より3,479百万円増加の125,267百万円となりました。

損益面では、営業利益は、プロセス機器部門及びインフラ部門の減少により、前年同四半期より3,099百万円減少の1,620百万円となりました。経常利益は持分法による投資利益の計上があったものの、営業損益の悪化により、前年同四半期を下回る1,590百万円となりました。また、特別利益として訴訟損失引当金戻入益538百万円を計上し、税金費用等を差し引いた結果、四半期純利益は、前年同四半期を下回る1,631百万円となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

## ①環境部門

前連結会計年度に完全子会社化したHitachi Zosen Inova AGの売上高が当第2四半期連結累計期間に加わっていること等により、売上高は前年同四半期を上回る44,166百万円となりました。また、営業損失は、前年同四半期から改善し、1,796百万円となりました。

## ②プラント部門

関連する民間需要が低迷している中で、売上高は前年同四半期を上回る15,917百万円となりました。また、営業損益は、前年同四半期の損失計上から転じて、412百万円の利益計上となりました。

## ③機械部門

民間設備投資で一部回復が見られたことから、売上高は前年同四半期を上回る29,955百万円となりました。一方、営業利益は前年同四半期並みの1,900百万円となりました。

## ④プロセス機器部門

関連する民間需要が低迷し、厳しい受注環境の中で、売上高は前年同四半期を下回る4,383百万円となりました。また、営業損益は、前年同四半期の利益計上から転じて、74百万円の損失計上となりました。

## ⑤インフラ部門

公共投資の減少等により、売上高は前年同四半期を下回る11,786百万円となりました。また、営業損益は、前年同四半期の利益計上から転じて、1,627百万円の損失計上となりました。

## ⑥精密機械部門

前年同四半期の大口工事の売上進捗の反動等により、売上高は前年同四半期を下回る14,167百万円となりましたが、営業利益は前年同四半期を上回る2,230百万円となりました。

## ⑦その他部門

売上高は前年同四半期を上回る4,890百万円となりました。また、営業利益も前年同四半期を上回る542百万円となりました。

当社グループの事業の性質上、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きく、売上高が連結会計年度末に集中することから、業績は季節的変動が大きくなる傾向があります。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債及び純資産の状況

第2四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて38,037百万円減少し、342,211百万円となりました。負債の部は、仕入債務の支払に伴う支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて38,535百万円減少し、239,745百万円となりました。また、純資産の部は、前連結会計年度末から横ばいの102,465百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期通期の業績予想につきましては、売上高は、インフラ部門の減少があるものの、環境部門等の増加で補うことにより、全体としては前回(平成23年5月11日)公表の予想数値から変更ありません。

損益面では、インフラ部門での減少があるものの、環境部門における売上高の増加による利益増加及び各部門のコストダウン等でカバーすることにより、営業利益、経常利益及び当期純利益について、前回公表の予想数値から変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,692	49,248
受取手形及び売掛金	114,538	78,443
有価証券	34	35
商品及び製品	422	541
仕掛品	20,779	27,033
原材料及び貯蔵品	3,736	4,048
その他	19,913	20,359
貸倒引当金	△726	△861
流動資産合計	216,390	178,849
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	33,484	32,610
土地	71,269	71,304
その他(純額)	24,977	24,789
有形固定資産合計	129,731	128,704
無形固定資産		
のれん	662	665
その他	1,760	1,785
無形固定資産合計	2,423	2,450
投資その他の資産		
その他	33,255	33,518
貸倒引当金	△1,677	△1,394
投資その他の資産合計	31,577	32,123
固定資産合計	163,731	163,277
繰延資産	126	84
資産合計	380,248	342,211

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	73,966	48,447
短期借入金	32,738	32,927
1年内償還予定の社債	300	15,295
未払法人税等	2,065	930
前受金	21,950	18,608
役員賞与引当金	73	16
保証工事引当金	6,399	8,233
工事損失引当金	8,101	6,957
訴訟損失引当金	9,457	7,415
その他	38,438	43,594
流動負債合計	193,490	182,427
固定負債		
社債	15,182	—
長期借入金	55,967	43,105
退職給付引当金	8,176	8,787
役員退職慰労引当金	698	749
負ののれん	80	—
資産除去債務	853	857
その他	3,829	3,817
固定負債合計	84,789	57,318
負債合計	278,280	239,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,442	45,442
資本剰余金	5,973	5,973
利益剰余金	36,640	36,784
自己株式	△281	△283
株主資本合計	87,774	87,917
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△249	△275
繰延ヘッジ損益	224	5
土地再評価差額金	△105	△184
為替換算調整勘定	△512	△1
その他の包括利益累計額合計	△643	△455
新株予約権	0	0
少数株主持分	14,836	15,003
純資産合計	101,968	102,465
負債純資産合計	380,248	342,211

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	121,788	125,267
売上原価	101,010	102,323
売上総利益	20,777	22,943
販売費及び一般管理費	16,057	21,323
営業利益	4,719	1,620
営業外収益		
受取利息	24	26
受取配当金	124	114
持分法による投資利益	2,128	1,442
その他	1,093	888
営業外収益合計	3,370	2,472
営業外費用		
支払利息	758	772
その他	714	1,729
営業外費用合計	1,472	2,502
経常利益	6,618	1,590
特別利益		
訴訟損失引当金戻入益	—	538
特別利益合計	—	538
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	573	—
特別損失合計	573	—
税金等調整前四半期純利益	6,044	2,128
法人税等	495	332
少数株主損益調整前四半期純利益	5,549	1,795
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△50	164
四半期純利益	5,600	1,631



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,549	1,795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△254	△20
繰延ヘッジ損益	178	△175
為替換算調整勘定	△39	519
持分法適用会社に対する持分相当額	△264	△98
その他の包括利益合計	△379	224
四半期包括利益	5,169	2,020
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,282	1,898
少数株主に係る四半期包括利益	△112	121

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 平成24年3月期 第2四半期 連結業績補足資料

①連結損益計算書

(単位:億円)

		22年度第2四半期 累計期間		23年度第2四半期 累計期間		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高・ 営業利益	環 境	306	△ 21	441	△ 18	135	3
	プ ラ ン ト	143	△ 4	159	4	16	8
	機 械	277	19	299	19	22	0
	プロセス機器	99	23	44	△ 1	△ 55	△ 24
	イ ン フ ラ	155	10	118	△ 16	△ 37	△ 26
	精 密 機 械	193	17	142	22	△ 51	5
	そ の 他	44	3	49	6	5	3
	合 計	1,217	47	1,252	16	35	△ 31
営業外 損益	金 利 負 担 額		△ 6		△ 6		0
	持分法による投資損益		21		14		△ 7
	そ の 他		4		△ 9		△ 13
	計		19		△ 1		△ 20
経 常 利 益		66		15		△ 51	
特 別 利 益		-		5		5	
特 別 損 失		△ 5		-		5	
税金費用・少数株主利益		△ 5		△ 4		1	
四 半 期 純 利 益		56		16		△ 40	

※営業利益の「その他」には消去を含んでおります。

②連結受注高

(単位:億円)

事業セグメント	22年度第2四半期 累計期間	23年度第2四半期 累計期間	比較
環 境	469	845	376
プ ラ ン ト	182	150	△ 32
機 械	218	188	△ 30
プロセス機器	17	73	56
イ ン フ ラ	140	81	△ 59
精 密 機 械	130	127	△ 3
そ の 他	47	51	4
合 計	1,203	1,515	312

③連結受注残高

(単位:億円)

事業セグメント	23年3月末	23年9月末	比較
環 境	2,050	2,454	404
プ ラ ン ト	302	293	△ 9
機 械	654	543	△ 111
プロセス機器	171	200	29
イ ン フ ラ	271	234	△ 37
精 密 機 械	114	99	△ 15
そ の 他	3	5	2
合 計	3,565	3,828	263

## ④連結貸借対照表

(単位:億円)

科 目	23年3月末	23年9月末	比較
現金及び預金	577	492	△ 85
受取手形及び売掛金	1,145	784	△ 361
棚卸資産	249	316	67
有形・無形固定資産	1,321	1,311	△ 10
その他	510	519	9
資産の部合計	3,802	3,422	△ 380
支払手形及び買掛金	740	484	△ 256
有利子負債	1,046	920	△ 126
その他	997	994	△ 3
負債の部合計	2,783	2,398	△ 385
株主資本	877	879	2
その他の包括利益累計額	△ 6	△ 5	1
少数株主持分他	148	150	2
純資産の部合計	1,019	1,024	5
負債・純資産の部合計	3,802	3,422	△ 380

## ⑤連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

科 目	22年度第2四半期 累計期間	23年度第2四半期 累計期間	比較
営業活動によるキャッシュ・フロー	228	77	△ 151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 48	△ 30	18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 225	△ 143	82
為替換算差額	△ 0	8	8
現金及び現金同等物の増加減少額	△ 45	△ 88	△ 43
現金及び現金同等物の期首残高	516	559	43
現金及び現金同等物の期末残高	471	471	0

(2)平成24年3月期 連結業績見通し補足資料

①連結損益計算書

(単位:億円)

		23年度見通し (H23.5.11公表)		23年度見通し (H23.11.1公表)		比較	
		売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
売上高・ 営業損益	環 境	1,300	61	1,330	70	30	9
	プ ラ ン ト	395	4	395	9	0	5
	機 械	580	26	610	33	30	7
	プロセス機器	90	0	90	0	0	0
	イ ン フ ラ	355	15	295	△ 10	△ 60	△ 25
	精 密 機 械	290	26	290	29	0	3
	そ の 他	90	8	90	9	0	1
	合 計	3,100	140	3,100	140	0	0
経 常 利 益		130		130		0	
当 期 純 利 益		100		100		0	

※営業損益の「その他」には消去を含んでおります。

②連結受注高

(単位:億円)

事業セグメント	23年度見通し (H23.5.11公表)	23年度見通し (H23.11.1公表)	比較
環 境	1,750	1,780	30
プ ラ ン ト	490	490	0
機 械	520	520	0
プロセス機器	190	190	0
イ ン フ ラ	340	310	△ 30
精 密 機 械	320	320	0
そ の 他	90	90	0
合 計	3,700	3,700	0